

原料原産地名の表示方法(案)

1. 原料原産地名を表示する欄

現行の表示方法である表示例1, 2のほか、表示例3, 4による表示方法も認めることとする。

名 称 ……
原材料名 ○○(A国)、……
 内 容 量 ……
 賞味期限 ……
 保存方法 ……
 製 造 者 ……

表示例1: 原材料名欄に括弧書きで表記

名 称 ……
 原材料名 ○○、××、…
原料原産地名 A国
 内 容 量 ……
 賞味期限 ……
 保存方法 ……
 製 造 者 ……

表示例2: 原料原産地名欄による表記

名 称 ……
 原材料名 ○○、××、……
原料原産地名 商品名下部に近接して記載
 内 容 量 ……
 賞味期限 ……
 保存方法 ……
 製 造 者 ……

商品名

原料原産地名 A国

表示例3: 記載箇所を明示した上で枠外に記載

名 称 ……
 原材料名 ○○、××、…
 ○○の**原産国名** A国
 内 容 量 ……
 賞味期限 ……
 保存方法 ……
 製 造 者 ……

表示例4: わかりやすい事項名で記載

2. 複数の原産国の原料を混合して使用する場合への対応

表示例5を基本としつつ、表示例6についても認めることとする。

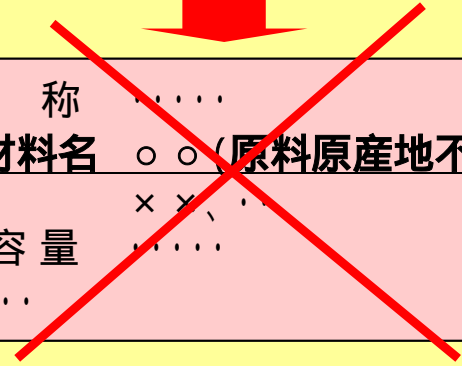
名 称	
原材料名	○○(A国、B国、C国、D国)、××、..
内 容 量	
	

表示例5：使用割合の多い順にすべての原産国名を記載



名 称	
原材料名	○○(A国、B国、その他)、
	××、..
内 容 量	
	

表示例6：主として使用する2ヶ国のみを表示



名 称	
原材料名	○○(原料原産地不分別)、
	××、..
内 容 量	
	

表示例7：原産国を特定できない旨を記載

「不分別」表示の意味がわかりにくく、不適切。

3. 使用する原料の原産国が変動する場合への対応

表示例10、11についても認めることとする。

(1) 使用頻度の高い原産国を記載し、その他については変動する旨を記載

~~名 称 ……
原材料名 ○○ (A国産:ただし、6月～9月は
B国産を使用することもあります)、××、…
内 容 量 ……
……~~

表示例8

~~名 称 ……
原材料名 ○○、××、…
原料原産地名 商品名
内 容 量 ……
……~~

商品名
原料○○はA国産を中心
に、B国産、C国産のい
ずれかを使用します

表示例9

当該製品に使用していない原産国名も表示されること、表示があいまいであることから不適切。

(2) 包装に事前に印刷するのではなく、打刻やシール添付による対応

名 称 ……
原材料名 ○○ (A国、B国、C国)、××、…
内 容 量 ……
……

注: 本商品に使用した原料の原産地を ○ で示しています。

表示例10: 原産国名を列記し、当該製品の原産国名に○を付す

打刻
または
シール添付

名 称 ……
原材料名 ○○、××、…
原料原産地名 商品名下部に記載
内 容 量 ……
……

表示例11: 原産国名を打刻

商品名
原料原産地名 **A国**

表示例12についても認めることとする。

(1) 使用頻度の高い原産国を記載し、その他については変動する旨を記載

名 称 ……

原材料名 ○○(A国産)、××、…

内 容 量 ……

……

表示例12: 原料が変動しうる
旨を一括表示とは別に記載

商品名

原料の調達事情により原産国
は変動する場合があります。
この商品の原産国については、
弊社にお尋ねください。

表示例5, 6についても、「原料の調達事情により、原産国の重量順は入れ替わる場合があります。この商品の原産国については、弊社にお尋ねください。」との注をつけることを可能とする。